

Fintechを活用した「POファイナンス」による融資の取り組みについて ～ 西日本で初の取り扱い、プロパーでは全国初 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、NCS&A株式会社（本社 大阪市、代表取締役 辻隆彦）の基幹システム開発を受注した企業に対し、Fintechを活用した新たな融資商品である「PO（Purchase Order）ファイナンス」により、システム開発受託に必要な資金を融資しました。なお、本件は、西日本の金融機関で初となる「POファイナンス」を活用した融資であり、プロパー資金による融資は全国で初めての取り組みとなります。

今般、同社が基幹システムの開発を発注するにあたり、「POファイナンス」を活用することで、受注企業は、従来困難であった受注時点での資金調達が可能となりました。

当金庫は今後とも、地域金融機関として、多様化するお客さまの資金調達ニーズにお応えするとともに、中小・零細事業者に対する円滑な金融仲介機能を発揮し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

○POファイナンス

電子債権記録機関を運営するTranzax株式会社が提供するサービスで、受発注時点で電子記録債権を発生させることで、従来は困難であった受注時点からの債権担保融資を可能にすることができる仕組みです。売掛債権として確定する前の発注書を電子記録債権化し、当金庫がその債権の譲渡を受けることにより、運転資金が最も必要となる仕掛中の資金を融資するもので、これにより、受注企業が資金繰りに不安を感じることなく受注獲得に専念することができ、業績の発展に寄与するものです。

○発注企業の概要

会社名	NCS&A株式会社
所在地	本社：大阪府中央区城見1-3-7（松下IMPビル）
代表者	辻 隆博
設立	昭和41年9月
資本金	37億7,510万円
従業員数	単体1,048名
事業内容	システム開発、ITサービスの提供、パッケージソフト・システム機器の販売など

以上